

# 西早稲田中学校新校舎検討委員会だより

## 第1回 西早稲田中学校新校舎検討委員会

7月29日午後2時から西早稲田中学校で、第1回西早稲田中学校・新校舎検討委員会を開催しました。委員長の挨拶に続き、営繕課長から新校舎建設の概要と「配置計画案」4案の説明をしました。4案の中で、集約型配置の案3と案4の方向で進めることは確認されましたが、案4（北側配置）の校舎配置の影響を受ける北側住民の意見を聞いた上で決めるべきだということになり、早急に説明会を開催し、その結果を検討委員会に報告することになりました。

主な意見としては、学校は勉強するところ、騒音が少ない配置に計画すべきだ、配置計画案について、北側住民の意見をきくべきだ、等がありました。

第1回新校舎検討委員会については、下記のとおりです。（第2回は裏面をご覧ください。）

### ゾーニング比較検討案 概要

建設地等	計画必須条件
建設地 新宿区戸山3-20-2 (旧戸塚第一中学校跡地) 敷地面積 約13,410㎡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物延べ面積約8800㎡、階数は5階建程度(現在の校舎は約5200㎡)</li> <li>・グラウンドを出来る限り広くとる。(100m直線路、200mトラック、野球、サッカーコート)</li> </ul>
配置計画案	配置に関わる共通コンセプト
案1「北・西道路側 L型配置」 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地条件を生かした設計</li> <li>・学校エリア、開放エリアの動線を考慮した配置計画</li> <li>・工事の工期短縮を図る</li> <li>・明治通り拡幅部にある記念樹等の樹木は移植する</li> </ul>
案2「北道路・東隣地側 L型配置」 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文教ゾーンの一角を形成する学校としてふさわしい建物形態</li> <li>・防犯・安全に配慮し、死角が無く管理のしやすい校舎配置</li> <li>・近隣(北東側民地、北側民家等)への騒音・日影に配慮</li> </ul>
案3「西道路側 I型配置」 	設計にあたって
案4「北道路側 I型配置」 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の文部省基準に余裕をもったグラウンドで、かつ出来るだけ広くとるには、建物を高層化する必要がある。</li> <li>・明治通りの拡幅で約2.5m歩道部分が敷地内へ入るため、樹木を移植。</li> <li>・北側に校舎を建てる場合、近隣住民の南面への日影の影響について、ご理解が条件となる。</li> <li>・西側に校舎を建てる場合は、日影規制がなく、北側への採光通風増と考えた。</li> <li>・目が届き、開放棟と機能分離し、生徒のコミュニティ形成にも役立つ仕様に。</li> </ul>

### 主な発言内容

- ・できれば中学生の公式競技ができるグラウンドの大きさを基準に設計してほしい。
- ・学校は、勉強するところ、騒音が少ない配置に計画すべきだ。
- ・案3でも、教室の配置を内側へずらす等の工夫と防音対策でより良くなると思う。
- ・あれもこれもが無理なのは承知している。生徒にとって一番良いプランで造ってください。
- ・屋上プールに屋根を付けられないのか。
- ・配置計画案について、北側住民の意見を聞くべきだ。

### <委員会メンバー>

西早稲田中 PTA 会長(副委員長)
西早稲田中 校長・副校長 戸塚一中・戸山中 PTA 役員 役員経験者、同窓会代表 町会長等
戸塚一小PTA会長
戸塚二小PTA会長
東戸山小PTA会長
大久保小PTA会長
戸山小PTA会長
教育委員会事務局次長 (委員長) (17名)

【連絡先】 新宿区教育委員会 教育環境整備課 〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1  
TEL 5273-3107 FAX 5273-3510 E-mail kyoikukankyo@city.shinjuku.tokyo.jp  
関連する学校の保護者の方々へは夏休み後の配布となります。ご了承ください。